

湘南っ子

東京都片瀬学園



園長挨拶

新年おめでとうございます

新型コロナウイルス感染拡大の社会的影響が始まって、ほぼ3年間で過ぎました。この間、社会的に様々な環境改善に向けた取組もすすめられ、当園においても感染防止策との調整などを図り、定例的行事等の再開を検討してきました。その一例として、昨年十一月初めに規模を縮小した「しおかぜまつり」を実施しました。詳細な内容は、次ページ以降をご覧ください。

さて、本号の記載ではこれまで同様に、近況生活の様子、各行事等を紹介しています。その中には「成人の祝い」「クリスマス」「餅つき」があります。これらの行事から連想されるワードとしては、「自立、大人、社会的責任」「プレゼント、星、光」「掛け声、縁起良、繁栄」が思いつきます。これ

らイベントの実施目的をまとめる「希望、願い、平和」が共通するイメージになりましょうか。一方、これらのイベントは生活年齢に合わせた節目の行事、季節的行事になるかと思えます。その場へ子どもたちの参加を通して、周囲との信頼関係の構築、幸せや健康を共に願うことにつながればと考えます。

マズローの法則（欲求段階説）

の中には、「愛情と所属の欲求（親和の欲求）」があります。他者との関わり、仲間を得たいという要求、周りの関係者から受け入れられた欲求の存在が、その意味として理解されます。それらが満たされていく時、より安定した生活に結びついていくものと感じます。季節的な行事、イベントの実施が、そのようなニーズに応える一つであることを望んでいます。

実り多き一年となるよう祈りつつ、本年もよろしく願っています。

園長 林 直樹



1階 クリスマス



今年も、クリスマスツリーを12月の中旬に飾りつけ、早くクリスマスになって欲しいと、とても楽しみにしていました。

鈴の音と共にサンタさんが、寮内にやってくる、なぜか皆大笑い。クリスマス会では、チキンやサンドイッチ、フルーツ等豪華な料理とクリスマスケーキを沢山食べました。毎年恒例のビンゴ大会では、「ビンゴになった」と大はしゃぎの子ども達でした。

25日の朝、子どもたちの枕元には、サンタさんからプレゼントと手紙が。「プレゼントが来てる！」と喜び子ども達。届いたおもちゃで楽しく遊んでいました。子どもたちの笑顔が、あふれる素敵なクリスマスとなりました。



平屋 クリスマス



十二月二十三日、一足早くクリスマス会を行いました。クリスマス会の夕食はとても豪華で、ピザ、フライドチキン、ローストチキンと子どもたちの目もキラキラと輝いていました。その途中で現われたのはサンタクロースです！小学生を中心に大盛り上がり！自分のプレゼントを貰うと高校生たちも嬉しそうに笑顔になっていました。大喜びの子供を見ると職員もにっこり嬉しくなります。



食事が終わると、二つの寮が集まってビンゴ大会をしました。番号が言われるたびに全員が一喜一憂していました。最初にビンゴになったのは高校生、小学生、職員三人。同時に当たるミラクルも発生！令和五年も当たり前のようにクリスマス会が出来ることを願っています。

もちつき



今年度も恒例行事であるもちつき大会が実施されました。今年も感染予防のため食べるもちを電動もちつき機で用意し、臼と杵を使って作った餅は飾るための鏡餅として活用しました。

もちつき大会では、幼児や小学生も積極的にもちをつき、楽しめていました。

中高生は参加する子、しない子とまちまちでしたが参加した子は力強く杵を振り、掛け声を入れた楽しい姿を披露してくれました。



行事のお知らせ

☆1月☆

事業団合同防災訓練
事業団事例研究発表会

☆3月☆

子育て講演会
卒園を祝う会



東京都片瀬学園「湘南っ子」

令和4年度 第3号
令和5年 1月19日発行

☆皆様からの御意見・ご感想をお寄せください。

〒251-0032

神奈川県藤沢市片瀬

4丁目9番38号

〇四六六(二二) 四四六四

〇四六六(二四) 一二八五

FAXTEL

きり

「明けましておめでとうござい
ます！」と子どもたちの元気な挨拶とともに新年がスタートしました。寒さが増す中、頬を赤らめながらも外遊びを楽しむ小学生。ゲーム対戦を楽しみむ中高生。皆お正月のテレビを楽しみにしており、録画した番組を視聴するなどそれぞれゆつくり過ごしたお正月でした。

今年も、天気も良く、とても過ごしやすいお正月でした。ひのき寮では、人生ゲームやドンジヤラ等のボードゲームを楽しんだり、皆でテレビを見てダンスを踊ったり、トランプやウノ等のカードゲームを楽しんだり、子どもの笑い声がよく聞こえるお正月となりました。

ひのき

けやき

かえで

あけましておめでとうござい
ます。今年もよろしく願います。けやき寮のお正月はまつたり、ゆつたりとしたお正月となりました。ご飯は自分たちで作り、職員に教わりながら調理をしました！子供全員お餅は大好きで、すぐに売り切れてしまいました。

明けましておめでとうござい
ます。今年も、皆で元気に新年を迎える事が出来ました。かえで寮は、高校、大学受験に向けて勉強に励む子やアルバイトに尽力する子、まつたり寝正月の子、各々の形で充実した正月を過ごしました。

その中でも子どもたちが楽しみにしている自主調理では協力して「たこ焼き」を作りました。材料の準備、焼く役割分担し、タコだけではなくリクエストでウィンナー、チーズを入れ、オリジナルの美味しい『きり』たこ焼き』を作る事が出来ました。また、たこ焼き作りましょう。



また、お正月の自主調理では、子ども達が率先してお手伝いを沢山してくれました。野菜が苦手な子どもも、一緒に調理をした事で「野菜が食べられる！」「美味しいかも」とよく食べていました。子ども達が美味しいと食べてくれる姿を見て、頑張って作って良かったなと職員も笑顔になりました。

一月三日に初詣に行きました。お昼は外食でカレーライスを食べ、学園から近くの神社へ歩いていきます。「お願い事がたくさんある、七個くらいある」と話す小学生。神様が沢山叶えてくれるといいですね！お参りを終えると、お守りに興味深々な児童たち、金運、恋愛運、なんでも叶えてくれるお守り等沢山ありましたが、なんでも叶えてくれるお守りは大人気でした(笑)

また4日には、近隣の神社へ初詣に行きました。「今年も良き一年になりますように。」と思いを込めて参拝しました。帰りには、回転寿司のお店に行き、普段は食べられない様々な種類のお寿司をお腹いっぱいになるまで食べました。子ども達は皆、満面の笑みを浮かべており、職員もとても嬉しく、「今年も一緒に頑張っていこう」と元氣付けられました。



しおかぜまつり

11月3日、3年ぶりにしおかぜまつりを開催しました。22回目となる今回は事前予約制等の感染症拡大防止を行ったうえで、規模も縮小した形となりました。



当日は、きり寮はスーパードールすくい、ひのき寮は輪投げ、けやき寮はおもちやくじ、かえで寮は射的の各出店、ボランティアさんにはキックターゲット店をお願いしました。入所児童を含めて参加者は、久しぶりのしおかぜまつりを思い思いに楽しんでいました。イベントでは職員による弾き語りやビンゴ大会も行われ、会場を盛り上げまし



カレーライスやカップ麺などの模擬店を楽しみにしている来場者も多く、飲食禁止となったことを残念に思う声もありました。しかし、多くの卒園生や退園生、元職員の来園もあり、施設との関係性を深める交流の場を提供できたことは、しおかぜまつりの意義を再確認できる良い機会になったと思っております。次回の開催では、今回の反省を踏まえ、例年通りのしおかぜまつりに近づけるように努めていく所存です。

中学生キャンプ

今年度はキャンプ委員会として新たな試み、中学生キャンプを行いました。大人に指示されるのではなく、「自分たちで考えて主体性を持つて行動すること」を目標にしました。なんだか学校みたいですね。でも、毎日の面倒くさそうに過ごす姿ではなく、自分の意思で行動する姿が見てみたかったんです。その甲斐あってか、皆で話し合ったり、何か役に立てることを見つけたりと、普段とは違う「大人な中学生」の姿を見ることも出来ました。職員としては見ていると面白く、参加していて面白い、また来年もキャンプしましょうね。



祝 卒園生成人式



天候にも恵まれて今年度は2名の卒園生が20歳を迎えました。卒園から2年、久しぶりに会うと2人も成長していて、「時が経つのは早いな」としみじみ感じました。当時の寮職員なども門出を祝うために来園され卒園生2名も嬉しい1日になったのではないかと思います。着付けもして袴姿も凛々しく格好良かったです。これからの決意表明についても在園児童の前できちんと挨拶が出来ていてとても逞しく感じました。在園児童は2名の晴れ姿を見て「自分も頑張ろう!」と思ってくれたらいいなと思います。改めて成人おめでとうございます。

